



杉並区教育ビジョン2022

みんなのしあわせを創る杉並の教育

- ◇学び合い、信頼をつくり、共に生きる
- ◇ちがいを認め合い、自分らしく生きる
- ◇誰もが社会の創り手として生きる

学校の教育目標

地域と共に創る学校を目指して
「やさしく つよく」

目指す児童の姿

「やさしく」他者へ

- 思いやりのある子
- 違いを受け入れる子
- すすんで人に

かかわる子

みんながしあわせな
学校に

「つよく」自分に

- よく考えねばり強く
取り組む子
- 自律できる子
- 健康な体をつくる子

一人一人が成長する
学校に

地域運営学校（CS）地域と協働し共に歩む

◆教員の資質向上

自己研鑽し、共に切磋琢磨する教員集団へ

- 専門性の向上 ○サービスの厳正 ○接遇の向上
- 組織としての的確な判断と迅速な対応
- 働き方改革の一層の推進

◆豊かな心の育成

自他の生命を大切に作る心の育成

- 「道徳の時間」の充実
- 「いのちの教育月間」生命尊重教育の実施
- スクールカウンセラーを中心とした教育相談体制

◆主体性を育む特別活動

主体的に集団活動にかかわる児童の育成

- 児童が主体的に計画実行する委員会活動
- 実行委員の考えを生かした学年の活動
- 学級会の話し合いをもとに進める学級活動
- 異学年児童との交流活動（たてわり班活動）

◆特別支援教育の充実

児童の特性に応じた必要な支援の実施

- 特別支援教室拠点校としてのセンター機能充実
- 校内支援委員会による児童への支援体制づくり
- 個々の特性に応じ、成長を認める柔軟な指導

◆地域や外部教育力を活用した体験学習

地域を大切にし、地域と共に生きる児童の育成

- 第1・2学年 地域の人々や自然とかかわる学習
- 第3学年 近隣商店街職場体験「弟子入り体験」
- 第4学年 永福学園との交流 福祉体験
- 第5学年 環境学習 田植え体験
- 第6学年 生き方を学ぶ「お仕事博覧会」

◆主体的・対話的で深い学びへの授業改善

誰もが分かりできる喜びが味わえる授業へ

- 学習者主体の学習への転換
各自が課題をもつ・学び合いで考えを深める・振り返る
- ICT 機器を効果的に活用した教科指導
一人一台の情報端末・デジタル教科書・AIドリルの活用
- 教科担任制（授業交換）による専門性をいかした授業（中学年以上）
- 習熟度別少人数算数指導の実施（2学年以上）
- モジュール学習での語彙力の向上

◆健やかな体の育成

自らの健康に関心をもち、進んで運動に取り組む態度の育成

- 体育科の指導の充実
- 運動の日常化 外遊びの奨励
体育集会（長なわ・短なわ・マラソン）永福マラソン
- 保健指導、食育の計画的な実施

◆生活指導・安全指導の徹底

安全安心な学校生活 望ましい学級集団づくり
規則正しく生活する態度の育成

- 永福小スタンダードの確実な定着
- Q-Uテストによる学級状況の把握
- 「いじめ防止基本方針」によるいじめの未然防止及び早期発見早期解決
- 確実な安全点検、事故を未然に防ぐ指導